

# 2025 年不服審査請求運動をとりくもう！ 学習・意思統一集会

6月～7月にかけて今年度の介護保険料・後期高齢者医療保険料・国民健康保険料の決定通知書が各市町村から送られてきています。

第9期（2024～26年度）介護保険料は、大阪市が9,249円と全国一高くなったことをはじめ、守口市（2位）、門真市（3位）、松原市（5位）など、全国上位を大阪が占め、大阪府内加重平均は、全国47都道府県中もっとも高くなっています。

国民健康保険料も「統一国保」のもとで大幅な引き上げとなっています。物価高騰が、生活苦に拍車をかけている中で、高い保険料は高齢者の生活をさらに苦しめるものとなっています。

こうした中で、高齢者の怒りの結集の手段である不服審査請求運動は重要な意義をもっています。昨年は大阪全体で973件の介護保険料に対する不服審査請求が提出されました。

今年さらには1000件を超える取り組みにしていきたいと考えています。ぜひ学習・意思統一集会にご参加ください。

日時

7月29日（火）午後2時～4時

午後1時半開場 2時開会

場所

国労大阪会館 3階会議室

内容

特別報告 大阪の介護現場の実態と改悪の動き

大阪民医連事務局 土井貴史さん

報告① 「全国一高い大阪の介護保険料と不服審査請求運動の意義」（日下部さん）  
報告② 不服審査請求の方法・取り組みのポイント（藤原さん）

質疑応答 地域・団体から発言



主催 大阪社会保障推進協議会・全日本年金者組合大阪府本部  
全大阪生活と健康を守る会連合会